

いわき市長選挙選挙公報

いわき市選挙管理委員会

継続はカ!! 共に創る「いわき新時代」

- ### 5つのプロジェクト
- 1 日本一の復興防災都市を創る
 - 2 持続可能なまちを創る
 - 3 市民満足度の高いまちを創る
 - 4 次代を担う人財が育つまちを創る
 - 5 みんなが誇れるまちを創る

- ### 3つのプロミス
- 1 平支所を新設し市内分権を図る。各公民館は地域サービスステーションへ。
 - 2 「磐城平城本丸跡地」は史跡公園へ。デジタル博物館・デジタル図書館を整備へ。
 - 3 再生可能エネルギー・水素・バッテリーを推進し、次世代エネルギー先進都市へ。

プロフィール

- 昭和38年8月24日生まれ
- 湯本一小・湯本一中(生徒会長)
- 磐城高等学校(野球部)
- 日本大学法学部(雄弁会)
- 国会議員公設秘書
- 平成4年 いわき市議会議員(2期)
- 平成6年 全国若手市議の会会長
- 平成11年 福島県議会議員(4期)
- 平成25年 いわき市長(2期)
- 家族 妻・長男・次男・母親

58歳



清水敏男

いわき市長(現職)

いわず、変える。

打撃を受けた産業への支援、ワクチン接種の迅速化などはもちろん、ポストコロナを見据えた大胆な経済政策を打ち出します。

- 企業誘致とエネルギーの地産地消による **雇用創生・所得アップ**
- 人口増加・税収アップに伴う **医療・福祉の充実**
- 工科大学や科学技術大学を設置 **教育の充実**

そのすべての政策の核となるのが **いわきバッテリーバレー構想**。積極的な企業誘致で、いわきの全産業の好循環を生み出し、いわきの経済を必ず再生させます。

市民に寄り添う、市政を貫く



いがり 謙二

(59歳)

今こそ市長には! 医療・福祉のプロ

- 経済的支援拡充など最適なコロナ対策を推進
- 年中無休・午後8時迄の小児科・内科クリニック創設
- 健康保険料・税金の減額、高齢者の交通手段確保
- 平支所設置、役所と支所に「何でも聞く課」設置
- コストコやラウンドワン等の誘致で街を元気に
- 子ども夢応援クーポン・心を動かす文化芸術の街づくり

1967(昭和42)年2月16日生 小名浜在住。いわき市平の馬目 亡父・聖(さとし)の息子。亡母は真言宗智山派寶蔵寺(佐久市)の出身。

- 早大理工学部卒(杏林大医学部に出向研究)
- 衆議院議員2期 ●松下政経塾卒
- (社)日本WHO協会 会長
- 3・11で親戚(薄磯)を失ったことを機にいわきの復興と未来に全力を注ぐことを決意
- 前回市長選では5千票伸ばすも36,411票で惜敗



無所属 54才

うささみ

のぼる登

いわき再起動!

- 人材のちから**
 - ①産業、医療、行政を支える人材を育てる。
 - ②教育予算倍増。
 - ③学力日本一を実現。
 - ④給食費値下げ。
 - ⑤妊娠、出産からの切れ目ない支援。
- 産業のちから**
 - ①国際教育拠点で次代の産業を創造。
 - ②再生エネルギー100%工業団地の誘致。
 - ③稼げる農林水産業に。
 - ④コロナ禍からの脱却。

いのちと暮らしを守る

- ①市民に伝わるコロナの情報発信。
- ②医師不足解消。
- ③誰も取り残さない防災体制。

今必要なのは、行政のエキスパート!

プロフィール 昭和47年3月25日生。草野中、磐城高、東北大卒、東大修士修了。文部科学省教育改革推進室長、秋田県高校教育課長、福島大学事務局長。



内田ひろゆき

うちだ

市長選挙の投票日は9月5日(日)です。 投票日に投票できない方は、「期日前投票」を利用しましょう。

期日前投票所	開設日
市役所東分庁舎(選挙管理委員会事務局)、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉の各支所、好間公民館	8月30日(月)～9月4日(土) 午前8時30分～午後8時
遠野、小川、三和、田人、川前、久之浜・大久の各支所	8月30日(月)～9月2日(木) 午前8時30分～午後6時 9月3日(金)、9月4日(土) 午前8時30分～午後8時
中央台公民館、泉公民館講堂	8月31日(火)～9月4日(土) 午前8時30分～午後8時
いわき駅前ラトブ(6階 産業創造館内)	8月31日(火)～9月4日(土) 午前10時～午後8時
イオンモールいわき小名浜(4階 イオンホール)	8月30日(月)～9月4日(土) 午前10時～午後8時

※期日前投票はお住まいの地区に関わらず、市内17箇所全ての投票所で投票が可能です。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。